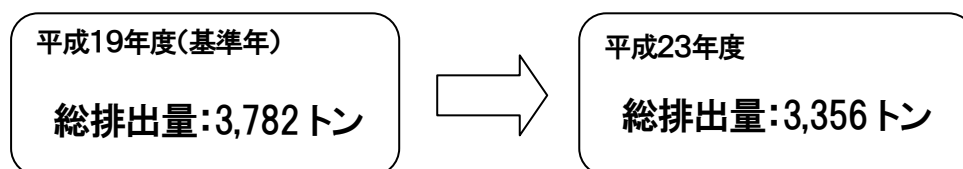


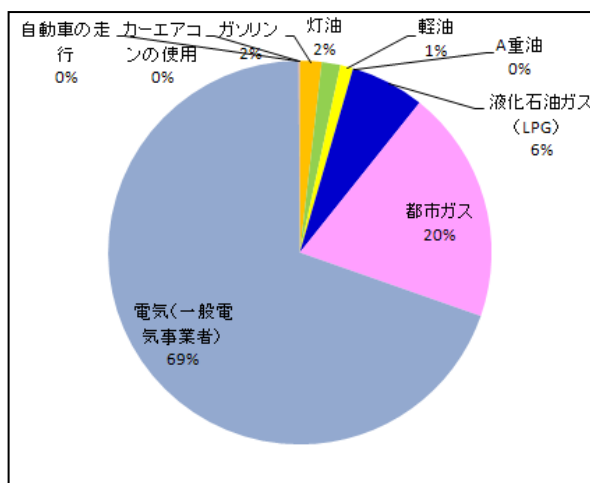
平成23年度温室効果ガス排出量まとめ

1. 温室効果ガス排出量について

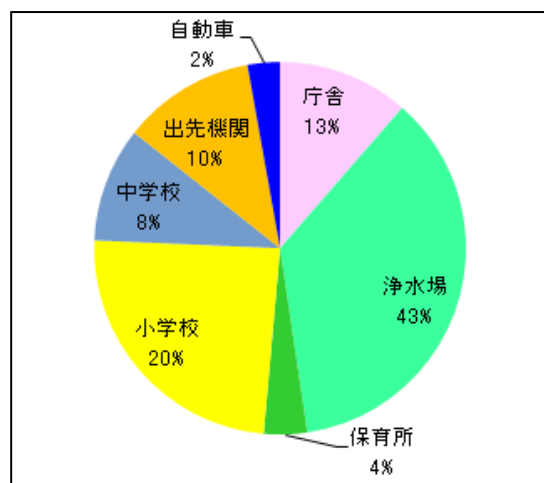


※平成19年度比 11.3%減

発生源別二酸化炭素排出割合



施設別二酸化炭素排出割合



2. 森林整備によるCO₂吸収量

🌲 森林整備面積 : 15.74 ha

🌲 CO₂吸収量 : 191.8 t

H18 H19 H20 H21 H22 H23
 (525.87t+255.96t+107.12t+45.7t+59.2t+157.0t÷6年=191.8t)

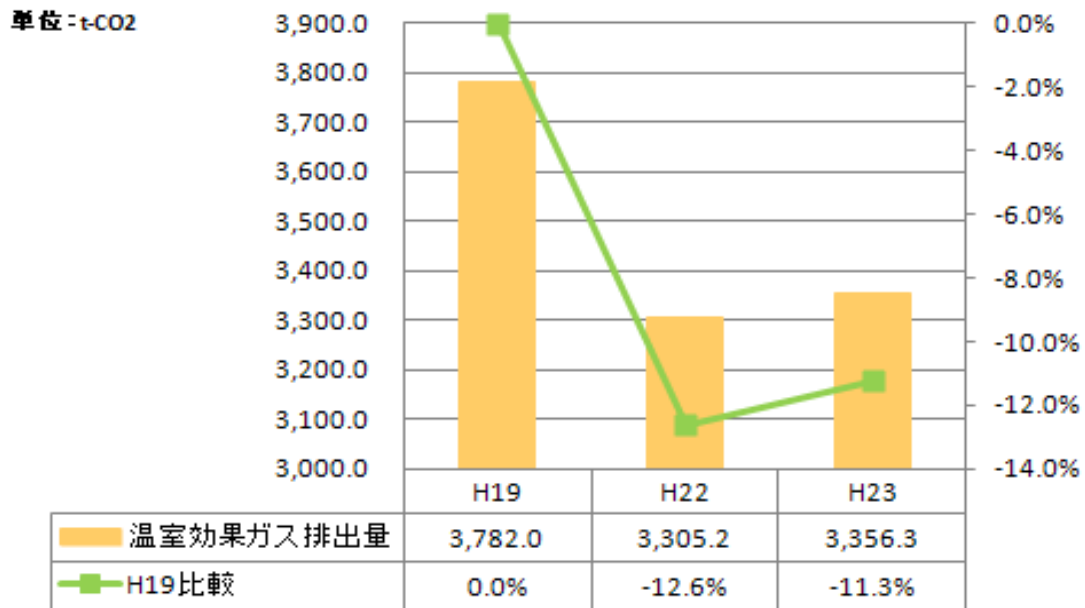
H19年度比
16.3%削減

全体(総排出量:3,356t-CO₂吸収量:192t)=3,165t

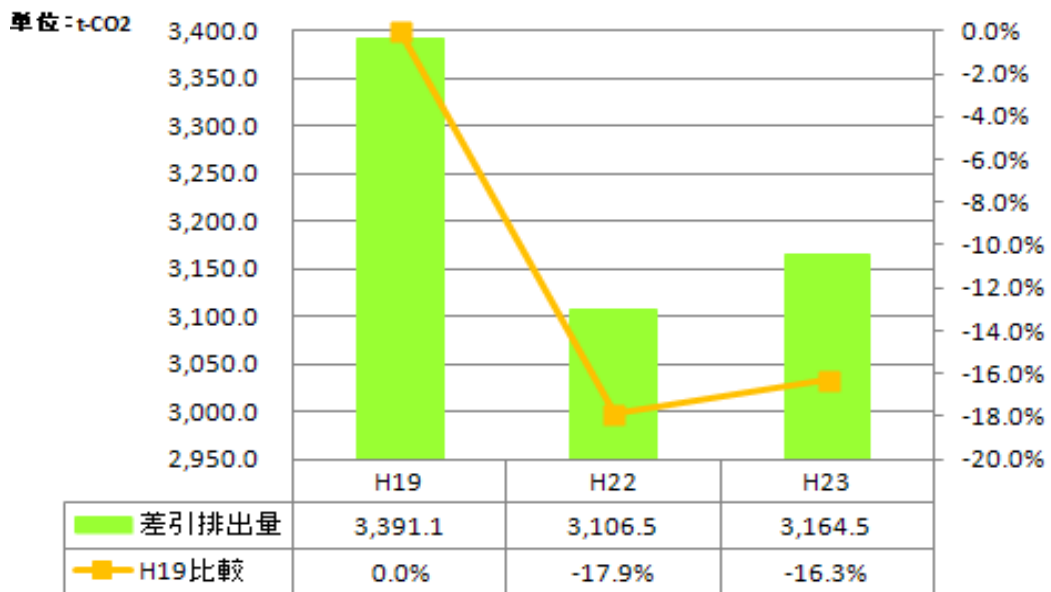


《推移》

①【温室効果ガス排出量推移】



②【温室効果ガス排出量（森林吸収量含む）推移】

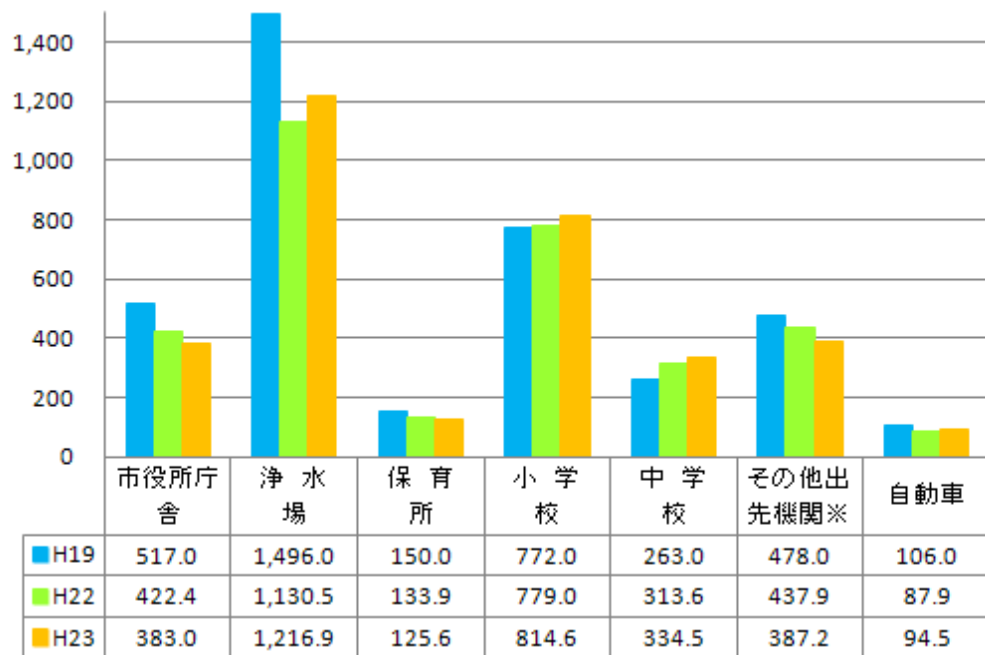


①のグラフは、基準年である平成19年度と計画の対象年度である平成22年度、平成23年度を比較したグラフです。②は、①の排出量から森林吸収量を引いたグラフです。

両年度とも基準年より10%以上、森林吸収量を含めると15%以上の削減を達成しています。

③【施設別の温室効果ガス排出量推移】

単位：t-CO₂



※中央公民館、図書館、北開田会館、北開田児童館、老人福祉センター、保健センター

各施設の温室効果ガス排出量は、上記のとおりです。浄水場が平成23年度に増加したものの、小中学校を除く施設等については、順調に温室効果ガス排出量を削減しています。